

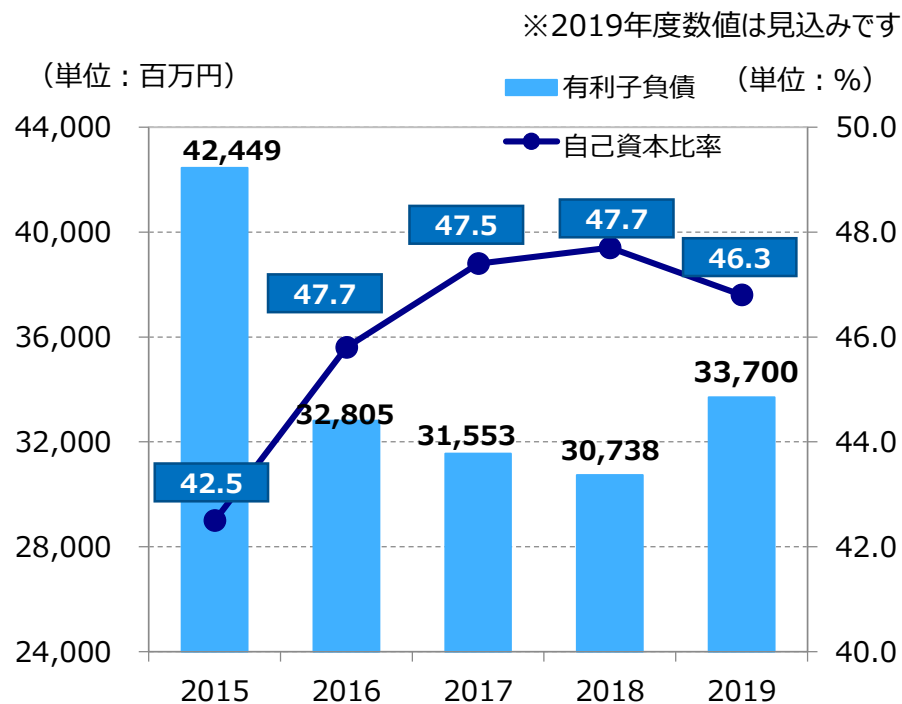
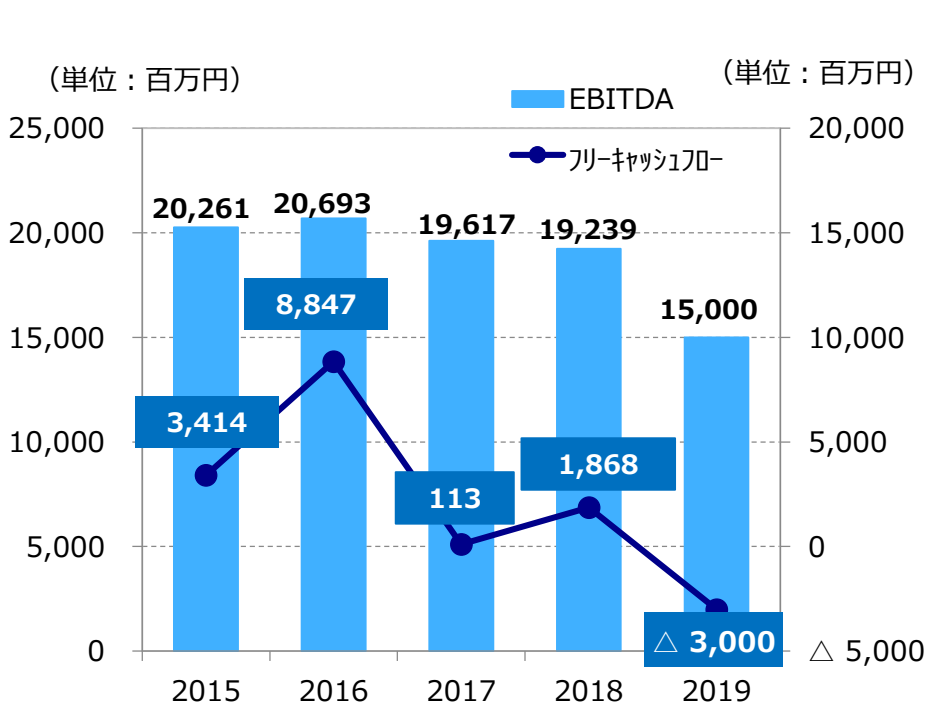
# 2020年3月期業績予想 補足説明資料

2020年6月1日



# 20年3月期の財務状況（見込み）

19年度は新規受注品対応の投資を、営業CFと財務CFで対応。その結果、有利子負債は増加となりましたが、自己資本比率、D/Eレシオ等の財務状況は引き続き健全な水準を維持できています。

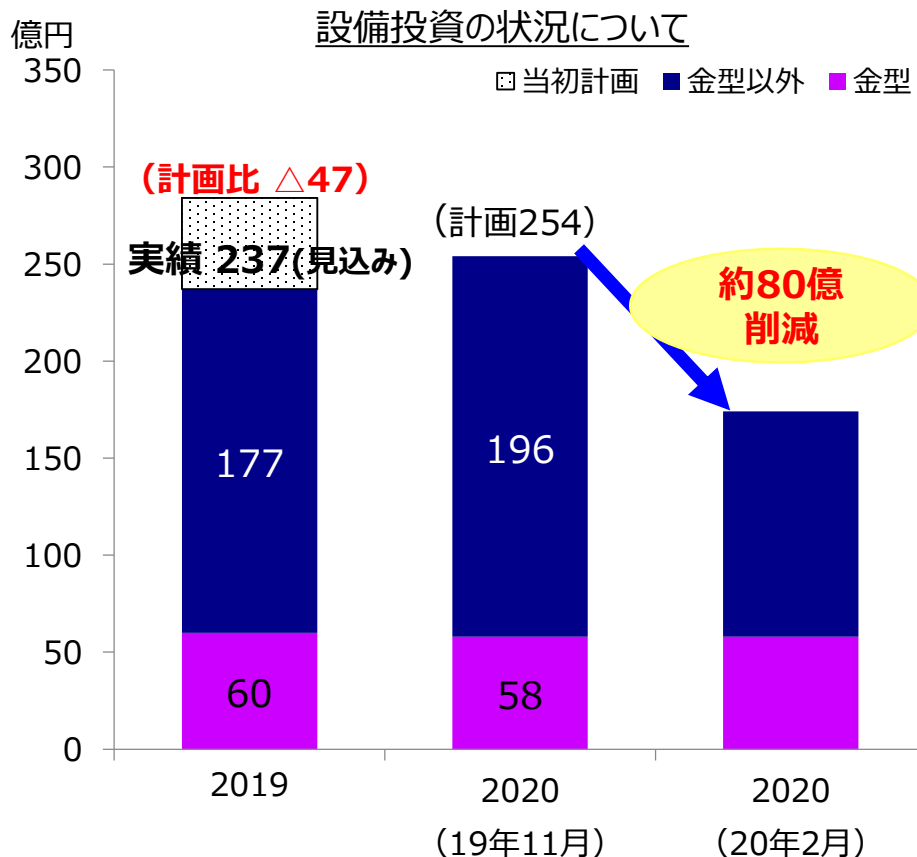


EBITDA = 営業利益 + 減価償却費  
 フリーキャッシュフロー (FCF) = 営業CF - 投資CF

※参考値  
 D/Eレシオ (有利子負債 ÷ 株主資本)  
 18年度 0.50 19年度 (見込み) 0.60

# 20年度設備投資見直し

新型コロナウイルス感染拡大による市場環境に対応し、20年度の設備投資計画は大幅な圧縮方針で見直しを実施。



## 手元流動性について

手元の流動性資産は下記の通りで、当面の資金繰りに懸念はありません。  
設備投資など抜本的支出見直し、金融機関からの協力で手元資金の確保に努めております。

### ・20年3月末時点

現預金残高	41億円
(なお5月末見込み)	84億円)
投資有価証券	25億円

# 各拠点の操業状況

現在、各拠点の顧客からの受注状況に合わせた生産計画により操業しております。  
今後についても、顧客と調整を行いながら各拠点ごとに対応してまいります。

	操業状況
日本	<ul style="list-style-type: none"><li>・4月中旬より顧客の生産に合わせた稼働対応中。</li><li>・工場ごと生産量に応じた休業対応を行っています。</li></ul>
北米	<ul style="list-style-type: none"><li>・米国は5月中旬から顧客からの受注が再開し、徐々に稼働増加見込みです。</li><li>・メキシコは政府指示で操業停止となっていましたが、5月下旬に稼働を再開しました。</li></ul>
アジア	<ul style="list-style-type: none"><li>・中国は2月中旬より順次稼働再開しております。</li><li>・インドは政府より操業許可がえられ、6月より顧客の状況に合わせて稼働再開予定です。</li></ul>

# 新型コロナウイルス感染拡大への対応策

- 当社グループでは、感染予防の徹底は従業員とその家族、そしてお客様、お取引先様等ステークホルダーの皆様の安心・安全を確保するための最優先事項であると考え、対策本部を立上げ、国内外全拠点に対し、対応指針を整備し対策を実施しております。

政府による緊急事態宣言が解除された後も、テレワーク、時差出勤の活用等、当社グループの対応方針に則り引き続き感染予防徹底のための取り組みを継続してまいります。

## 主な感染予防策

- ✓ 入社前の本人および同居家族の検温及び体調確認の実施
- ✓ 入社時の検温および結果報告
- ✓ マスク常用、手洗い、手指消毒、うがいの励行、部屋の換気等3密防止、適度な湿度維持
- ✓ 不急の出張、他社との対面での打ち合せ、大人数での会議等の自粛
- ✓ 業務における公共交通機関活用の制限
- ✓ 事業所内の定期的な消毒作業実施
- ✓ 時差出勤の活用
- ✓ テレワークの活用 など

執務スペースに3密防止カーテンを設置▶





# Casting Our Eyes on the Future

視線はまっすぐ未来へ

**【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】**  
**株式会社アーレスティ 経営企画部 経営企画課 TEL 03-6369-8664**  
**E-mail: [ahresty\\_MP0\\_IR@ahresty.com](mailto:ahresty_MP0_IR@ahresty.com)**  
**URL: <https://www.ahresty.co.jp>**

本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。